



お知らせ（11月）

○お弁当の日（秦野市中央運動公園）（全園児） 10月26日

「いろいろなどんぐりを拾いたい」という子どもたちの思いと、運動会を経験したことから「様々な挑戦をしてほしい」という教師の願いから、園バスを利用した園外保育を実施しました。長いローラー滑り台やターザンロープに挑戦したり、いろいろな種類のどんぐりを拾ったり、後から来た年少児を待って一緒に遊んでくれたりした年長児もいました。秋の自然の中で思い切り体を動かした後のお弁当は格別おいしかったようでした。

○災害伝言ダイヤル171体験（全保護者） 11月1日

非常用の通信手段として171体験を実施しました。約70%のアンケートを回収でき、その中で半数の方に利用していただきました。今後も災害時に慌てずに安否確認ができるよう、年に1回実施していきます。

○幼稚園公開日・バザー（全園児・全保護者） 11月3日

幼稚園公開では、子どもたちの遊びの様子を見学したり、一緒に遊んだりしていただき、子どもたちはとてもうれしそうでした。また、PTA主催によるバザーも同時に開催されました。会員の皆様のご協力、そして役員の皆様のご尽力、誠にありがとうございました。この収益は進級卒園記念品等に充てさせていただきます。

○柿パーティ（年長児） 11月10日

園庭にたくさん実った柿を見て、年長児が相談した結果、「柿ジュース」「柿ジャム」「柿プリン」を作ることになりました。前日に木に登ったり椅子に乗ったりしながら、一生懸命柿もぎをしました。当日は柿を細かく切り、材料を入れてミキサーにかけると、おいしそうなお3つの柿デザートが出来上がりました。さっそく年少中組の保育室に持っていくと「おいしい。おかわり」「年長さん、ありがとう」と言われ、大喜びの年長さんでした。

砂場で遊びに使っていた柿を「もったいないね」と感じて「前にみんなで食べたよね」と気づき、そこから全体で話し合い、今回の柿パーティとなりました。中には、お家で柿メニューについて話題にし、実際に作った子もいたようです。

経験を活かし、自分たちで考えて決定し実践した活動となったとともに、幼稚園と家庭が共通の話題でつながったことがとてもうれしく思いました。

○みかんもぎ（年中児） 11月22日

山口評議員さんのご厚意で、年中児がみかんもぎをさせていただきました。用意していただいたみかんばさみを使って慎重にみかんを切っていました。ご褒美に1つその場で食べたみかんは格別においしかったようです。幼稚園に戻り、自分のおみやげとして持って帰る分、年少長さんや先生にあげる分と分けながら、「年長さんみたいにジュースを作りたい」「お店屋さんをやりたい」との意見も出てきました。

今、年中児はみかんフェスティバルに向けて、張り切って準備を進めています。

○お弁当の日 中丸公園（年少児） 11月24日

どんぐり公園（年中児）

子どもの館（年長児）

年少中児は途中、坂登り、坂滑り、空いている穴など興味をもった場所に立ち止まり、そこで遊ぶ時間も十分とりながら、公園まで歩いていきました。さまざまな遊具で遊んだり、友達と一緒に弁当を食べたりなど楽しい一時を過ごしました。

年長児は、子どもの館入口まで園バスで行きました。その後「自然館」で、木の実や木の葉など自然物を使ったいろいろな遊びを楽しんだり、散策路を歩きながらさまざまな発見をしたりなど、とても貴重な経験ができました。

その場所に行くことだけが目的ではなく、途中での子どもたちの興味や発見などにていねいに寄り添い、時間をかけて行った園外保育は大きな学びがありました。